

富士と相模湾の展望台 高麗山 (こまやま)

実施日 2024年3月17日 (日)

天候 晴

リーダー 渋谷 京子

参加者 山崎富美恵、石附智江、渋谷京子、中村友子、伊藤久雄、徳山敬子、瀧澤きよの、白石佐恵、峯川弘子、佐藤聡美 計10名

費用 2,332円 (東京駅起算)

タイム 大磯駅9:50)高田公園(10:15~10:22)湘南平(11:20~12:20)浅間山(12:30)高麗山(12:50~13:00)高来神社(13:30~13:40)国道1号線(13:45)大磯駅(14:25)

高麗山は「東海道五十三次平塚宿」にも描かれた丸く可愛い山。その名は奈良時代大陸より高句麗王族の高麗若光がこの地に渡来し住んだからといわれる。

大磯駅のまさに裏山といった感じで気が向いた時に歩ける手軽さがある。

大磯駅に10名のメンバーが集合、自身を含め湘南方面は初めての方が多し。

今日は4月下旬並みの気温で晴れ予報だが南風が吹き荒れる中、線路沿いを歩き出した。

東海道本線のガード下をくぐり車道を登って行く。この車道が過去一番と云える程の急傾斜、ジグザグに高度を上げていくと住宅街と相模湾が眼下に広がってくる。



坂道の上から階段を登れば高田公園となる。汗をぬぐいエネルギー補給後出発した。

公園の脇から簡易舗装の道を進み数件の人家脇を抜ければ雑木林の道となる。

標識はポイントごとに建てられていて迷う心配はない。何度かのアップダウンがあり尾根沿いを下り山腹を巻くようにやるやかに進めば樹林越しの左上に紅白のテレビ塔が見えてくる。やがて湘南平と高麗山を結ぶ主稜線となり左へ200m登ればテレビ塔の脇を



通り湘南平となる。展望台やレストハウスがあり山上公園となっている。展望台からはまさに360度の大パノラマが広がる。富士は雲隠れだが丹沢方面、相模湾と眺望が素晴らしい。風が凄すぎて長い出来ず芝生に落ち着き早めの昼ご飯とした。

沢山の桜の木が植えられていて4月になれば見事な花が咲く事だろう。ゆったりとくつろいだ後高麗山に向けて出発！



分岐まで戻り標識に従い尾根沿いを行く。

照葉樹が見られ随所に案内板があり暫く行くと一つ目のピークの浅間山、緩やかに下った先に彼岸花の群生地やスイセンが植栽されていた。さらに緩やかに下り鞍部からひと登りすれば八俣山だが山頂というより峠といった感じで展望はなにも呼ばれる高麗山に到着。石祠が祀られテーブルもあるのでひと休みに良いが樹林にすっぽり包まれており展望はまった



くない。アンテナで交信している人がいてテーブルを独り占め！休憩をしそこなった我々は出発した(怒)山頂東端から石段を下って行く。

やや急な男坂と女坂との分岐がある。迷わず女坂を下り何度か折り返すと高来神社へ下り立つ。参拝して境内を抜ければ国道1号線を右へ進んで大磯駅に到着した。

高麗山は見かけは優しいですが湘南アルプスの名の通り、登り下りの激しさや八俣山近くの尾根道は細く両側が切れおちていて少し緊張感が漂いました。

湘南平は駐車場もあり、海と山が見られるとは贅沢ですね～最高の気分でした。

参加された皆さん！お疲れ様でした。ありがとうございました。

またご一緒に～！

(記&写真・渋谷 京子)

(写真提供・伊藤久雄/峯川弘子/佐藤聡美)

